

記者会見資料

提供年月日：令和3年(2021年)6月1日
所属名：総合企画部CO₂ネットゼロ推進課
事業推進係
担当者名：大伴、堀池
内線：3091
電話：077-528-3091
FAX：077-528-4808
メール：cg02@pref.shiga.lg.jp

「しが水素エネルギー研究会」からのお知らせ

- パナソニック「純水素型燃料電池を活用した RE100 化ソリューションの実証」について
 - 令和3年度第1回研究会の開催について

滋賀県では、2050年CO₂ネットゼロの実現におけるキーテクノロジーとして期待の高まる水素に関して、県内の関連企業や大学等と連携し、「しが水素エネルギー研究会」を設置して、水素エネルギー関連の情報共有や利活用に係る調査、研究に関する取組を進めているところです。

この度、本研究会に御参画いただいているパナソニック株式会社アプライアンス社において、世界初の本格的な水素活用によるRE100工場の実証に取り組まれることになりましたので、お知らせします。

また、本研究会の令和3年度第1回研究会を、来る6月3日(木)に開催しますので、併せてお知らせします。

パナソニックの挑戦

- パナソニック株式会社アプライアンス社では、2022年春から草津工場において、純水素型燃料電池と太陽光発電、そして蓄電池とを組み合わせた自家発電、エネルギーマネジメントにより、事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで賄う「RE100化ソリューション」の実証に取り組まれる。



- 本日は、パナソニック株式会社アプライアンス社スマートエネルギーシステム事業部水素事業推進室の河村様にお越しいただいているので、ぜひこの機会に取材をお願いします。

「しが水素エネルギー研究会」

➤ これまでの経緯

平成 29 年(2017 年)1月に、本研究会を設置し、国内外の水素関連の動向や先進事例に関する情報収集・共有を通じて、研究会参画企業等によるプロジェクト組成の支援や水素社会実現に向けた機運醸成を進めているところ。

➤ 令和3年度第1回研究会開催(開会から5分間のみ公開します)

- 開催日時:令和3年(2021年)6月3日(木)午前 10 時から正午まで
- 会場:滋賀県危機管理センター会議室4(災害対策室4)
- 開催形式:web 形式
- 研究テーマ:
CO₂ネットゼロと産業振興に資するCO₂フリー水素の製造・利活用プロジェクトの検討
- 参加企業等:
岩谷産業株式会社、東レ株式会社、トヨタ自動車株式会社、
パナソニック株式会社アプライアンス社、大阪ガス株式会社、関西電力送配電株式会社、
株式会社滋賀銀行、滋賀県立大学、龍谷大学(順序不同)
- 学識アドバイザー:
同志社大学 理工学部 稲葉 稔 教授
- オブザーバー:
近畿経済産業局 資源エネルギー環境部 新エネルギー推進室
- その他:
本研究会のほか、「しがグリーン投資研究会」と「しが地域新電力・VPP等研究会」については、7月中旬頃に第1回研究会を開催予定。